

料金後納  
郵便

## ノモトホームズ広場

Vol. 8  
2017.10

nh NomotoHomes

住まいは生き方。

ゆうメール

## 土と緑

ここ近年、県内の新規宅地分譲は、押し述べて都市型に近い面積での開発が多いように感じています。

この傾向は、路線価格の上昇や需要の多いエリアなどは、なおさらの事。土地と併せて建物をとりますと、それ相応の金額となり資金計画もなかなか大きな金額となってしまう、庭や外構までとなると、「そこまでは・・・建築後ゆっくりと」と言ったような形になることも。



建物外観も出来るだけ無機質感のないよう、仕上素材や全体の佇まいを考慮し提案させていただいていますが、基礎や駐車スペースなどはやはり、コンクリートがベースとなります。

その無機質感を出来るだけ相殺できるように僅かでも土の部分が残せるよう計画します。

しかしながら庭木と言わずとも自然の小さな緑、植物がそこにあるだけで無機質なその風景を大きく変えてくれるものと思います。

また、建物におきましても同じ事が言え、樹木たとえ一本でもその力は強く佇まいを際立たせ、四季の趣を感じさせてくれます。  
(営業部 佐藤)

nh NomotoHomes

ノモトホームズ/株式会社野本建設

〒950-0862 新潟市東区竹尾2丁目263-4

TEL 025-270-4400 FAX 025-271-5971

モデルハウスオープン(10:00~18:00 木曜定休)

ノモトホームズ

検索

<http://www.nomoto-homes.co.jp>



## 仕上げについて①

モデルハウス然り、玄関土間などの仕上げに豆砂利洗出しを行うことは多いです。砂利の大きさ・種類(色)は様々ありますが、よく聞くのは大磯・南部あたりでしょうか。弊社でも大磯の 2 分(約 6mm)・3 分(約 9mm)砂利はよく使っていますが、良い意味の不均一さがあり、良い表情を演出してくれます。昔からある仕上げ方法で、『懐かしい』『昔の実家を思い出す』などのお言葉も時々聞かれます。竣工時も良いですが、経年で砂利は磨かれ、セメント部分は削られ、違った表情を楽しめると思います。



逆を言えば、初めから砂利を出し過ぎてしまってもすぐに取りれてしまうことも。だからと言って出ていないのも困りもの。絶妙なバランスが要求される、そんなふうに思っています。

先日、地域主義工務店の会の講習会で左官工事について勉強してきました。

たった 1 回ではありますが、「目からウロコ！」のようなこともたくさんありました。

今後は洗出しについても講義があるようですので、まだまだ勉強していくことはたくさんありそうですが、活かしていけるようにしたいと思います。(建築部 上村)

## 秋の夜長に・・・



行楽の秋となりました。お出掛けにも良い季節です。食欲の秋と一緒に、グルメ旅もいいかもしれません。芸術・音楽鑑賞やスポーツ、モノ作りも楽しそうです。

何をしようかとワクワクする時期ですが、少しだけでも『読書の時間』を作ってみるのはいかがでしょうか？

本一冊と自分ひとり分のスペースさえあれば、すぐに始められます。非常にお手軽です。

選ぶ本によって、映画鑑賞をしたような気分になれたり、ちょっと旅に行った気にもなれたり、いとも簡単に現実から離れることもできます。中々直接会うことが難しい人(著者)とも一対一で話を聞くことができるのも読書ならではの利点かと(齋藤孝先生の受け売りですが・・・)。

本には好みがありますし、それほど数を読んでいるわけではないので、「この本がおススメです！」とは言いません。皆様が興味を持たれたものを読んでみるのが一番かと思います。とは言いながら、読んだ本の情報交換も楽しそうです。夜に限らず、カフェでお茶でもしながら読書、とかもステキですよね。

時間も場所も選ばない、でも身になる娯楽。

『読書のススメ』です。



(総務部 森田)